

三田市の



わかりやすい



予算



令和4年度



まち



自然



歴史



四季



花



暮らす



遊ぶ



学ぶ



育てる



三田市

目 次

I 令和4年度予算の編成にあたって	1
令和4年度重点施策	3
II 予算の全体概要	5
1 予算の規模	5
2 市税収入の状況	7
3 基金(貯金)残高の状況	8
4 債務(借金)残高の状況	8
III 会計別当初予算の状況	10
IV 一般会計予算の概要	11
1 歳入予算の内訳	11
2 歳出予算の内訳(目的別)	13
3 歳出予算の内訳(性質別)	15
V 新しいまちづくりへの変革予算 ～コロナを乗り越え 人口減少にも負けないまちへ～	18
◆ 新型コロナウイルス感染症対策事業の推進	
◆ さんだ里山スマートシティの推進	
◆ ゼロカーボンシティへの挑戦	
(1) 「ひと」のチカラを育み、活きるまち	
ア 地域で支えるまちづくり・協働	
① 【新】 協働事業提案制度補助金	協働推進課 22
② 【拡】 市民活動推進プラザ拡充	協働推進課 22
イ 健康づくり	
① 【拡】 肝炎ウイルス検診事業	健康増進課 22
② 【拡】 緊急風しん対策事業	健康増進課 23
ウ 乳幼児期の育ち	
① 【拡】 待機児童解消に向けた対策(保育士確保等対策)	保育振興課 23
② 【拡】 保育課題サポート事業	保育振興課 23
③ 広野幼稚園大規模改修設計委託事業	幼児教育振興課 24
④ 松が丘幼稚園トイレ・空調等改修事業	幼児教育振興課 24
エ 地域ぐるみの子育て	
① 【拡】 こうみん未来塾探究コース開設＋オンライン受講環境整備	健やか育成課 24
② 【拡】 放課後児童クラブデジタル化事業	健やか育成課 24
オ 学校教育の充実	
① 【拡】 小・中学校児童用図書整備	教育総務課 25
② 小・中学校防犯カメラ追加設置事業	教育総務課 25
③ 【新】 藍小-日出坂北等バス路線休止に伴うスクールバス導入・運行	教育総務課 25
④ 【新】 オンライン英語授業実施事業	教育研修所 25
カ 若者が集うまち	
① 【拡】 さんだ移住・定住促進アクションプログラム関連事業	各所管課 26
(2) 支えあい、安全安心に暮らせるまち	
ア 地域医療の安心	
① 市民病院事業会計支出金	財政課 27

イ 生活の安全安心・非常時への備え		
①	【新】避難情報複数メディア一斉送信システム導入	危機管理課 27
②	消防ポンプ車・高規格救急車更新	消防本部 27
③	地域消防力の強化(第3分団器具庫整備)	消防本部 27
ウ 子ども・子育ての安心		
①	【新】産後ヘルパー事業「SUNだっこ応援隊」	すくすく子育て課 28
②	【新】3歳児健診「視力屈折検査」導入	すくすく子育て課 28
③	【拡】HPVワクチン(子宮頸がん予防)接種事業	すくすく子育て課 28
④	子育て世帯の経済状況と生活実態に関する調査	すくすく子育て課 28
エ 高齢者の安心		
①	【新】定期巡回サービス事業者参入促進補助事業	介護保険課 29
②	【拡】介護人材育成支援事業	介護保険課 29
③	【新】認知症予防教室事業	いきいき高齢者支援課 29
④	【新】高齢者見守りシステム実証実験の実施	地域福祉課 30
オ 障害のある人の安心		
①	【拡】コミュニケーション支援事業	障害福祉課 30
カ 心つながる暮らしの安心		
①	【新】(仮称)生活安心サポートセンター	生活支援課 30
②	【拡】権利擁護・成年後見支援センター	生活支援課 30
(3) “三田らしい”活力と交流のあるまち		
ア 商工業の振興		
①	【新】トライアルショップ応援事業	産業政策課 31
②	【拡】チャレンジショップ応援事業	産業政策課 31
③	【新】産業フェア出展奨励金	産業政策課 31
④	第三テクノパーク開発検討調査事業	産業政策課 31
イ 農業の振興		
①	【新】農業基本計画シンポジウム	農業創造課 32
②	【新】スマート農業機械等導入支援事業	農業創造課 32
③	【新】小規模農家営農継続支援事業	農業創造課 32
ウ 観光・交流・文化の振興		
①	【拡】さんだまち博開催	まちのブランド観光課 33
②	【新】「三田さくら物語」キックオフイベントの開催	まちのブランド観光課 33
③	【新】山桜の苗づくり事業	里山のまちづくり課 33
(4) 「まち」の基盤が整い、暮らしやすいまち		
ア まちの再生		
①	【新】都市計画マスタープラン改定事業	都市政策課 34
②	三田駅前Cブロック地区推進事業	都市整備課 34
③	相野駅北地区、広野地区まちづくり計画	都市整備課 34
④	【新】三田駅周辺地区賑わい空間創出事業	都市整備課 34
⑤	【新】フラワータウン再生ビジョン推進事業	都市政策課・道路河川課 35
⑥	対中町地区まちづくり事業	都市整備課・公園みどり課 35
⑦	公園施設長寿命化事業	公園みどり課 35
イ 良好な住まい		
①	【新】老朽危険空き家除却支援事業	都市政策課 36

ウ 交通ネットワーク

①	【拡】次世代モビリティ推進事業	交通まちづくり課	36
②	道路新設改良事業	道路河川課	36
③	橋梁長寿命化、道路インフラ関連事業	道路河川課	37

(5) 「さと」の恵みを守り、活かすまち

ア 里山・自然の保全

①	【新】(仮称)生物多様性さんだ戦略策定事業	里山のまちづくり課	37
②	【拡】資源循環型里山林整備事業	里山のまちづくり課	37
③	【新】危険木伐採補助事業	里山のまちづくり課	37

(6) その他

ア 公共施設マネジメント

①	公共施設維持補修費	各施設所管課	38
②	学校、給食センター維持補修費等	各施設所管課	39
③	小学校大規模改修事業(すずかけ台小第Ⅱ期・学園小第Ⅲ期)	教育総務課	40
④	中学校大規模改修事業(けやき台中第Ⅲ期)	教育総務課	40
⑤	公共施設マネジメントにかかる基金積立金(3月補正)	財政課	40

※【新】は新規事業、【拡】は拡充事業、それぞれ令和3年度当初予算の内容と対比したものです。

I 令和4年度予算の編成にあたって

1 国の状況等

わが国は依然として新型コロナウイルス感染症の影響下にあり、変異株による感染が再拡大する中で、まん延防止への対応を図りつつ可能な限り社会経済活動を継続するための取り組みが求められています。政府においては、11月に「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を策定し、令和3年度補正と4年度当初予算を一体的に編成することで、医療提供体制の確保など目下の感染症への備えとデジタル改革やグリーン社会の実現等による経済と環境の好循環、多様な働き方やこども・子育て支援の推進による「人」への投資、国土強靱化など様々な課題に対する取り組みをあわせて進め、成長と分配を両立させた「新しい資本主義」の実現をめざすとしています。

4年度の地方財政については、社会保障関係費の増加が見込まれる中で、地方が行政サービスを安定的に提供しつつ、地域社会のデジタル化や公共施設の脱炭素化、消防・防災力の一層の強化などの重要課題に取り組めるよう、地方交付税等の一般財源総額について3年度を上回る額が確保されています。

2 本市の財政状況と予算編成について

本市では、3年度当初において厳しい減収を予測した予算を編成し、コロナ禍のもとでも市政の着実な継続を図るとともに、新型コロナウイルスワクチン接種事業をはじめ市民生活や地域経済を守るための緊急対策については総額44億円に上る補正予算を措置し、地域社会の安全と安定の確保に努めてきました。

これらを受けた3年度の歳入は、市税では予算対比増の175億円程度を確保できる見込みであり、普通地方交付税の臨時的増額等ともあわせた一般財源収入は増加が見込まれる状況です。一方、歳出では国の臨時交付金を活用するなど財政負担に配慮した執行が図れたことにより堅調な収支を見込んでおり、平成29年度から取り組んできた行財政構造改革の効果とも相まって、引き続き健全な財政運営を見通す状況となっています。

4年度の歳入は、3年度当初予算と比較して、経済状況の回復等を前提に個人・法人市民税の増額など市税全体で5.0億円の増収を見込みますが、感染症の影響は予断を許さず、長期的な収入の下振れも懸念されるところです。

また、本市では、今後まちの成熟に伴い経年により変化したまちを再生し活力を取り戻す取り組みを進めるとともに、今なお続く新型コロナ危機に対して地域社会への支援に万全を期すことはもちろんのこと、三田市民病院の改革や幼稚園再編、学校再編など、市民生活を支える上で根幹に関わる課題解決の道筋を示し、未来に向けて“まちの姿を変えていく”取り組みを着実に実行することとしています。

これらを踏まえて、4年度の予算編成では、感染症に適切に対応しつつ、急速な少子高齢化や人口減少にも負けない持続可能なまちづくりを進める取り組みとして、子育て支援や移住・定住促進戦略の強化・加速化、スマートシティの推進を重点的に行うとともに、本市のかけがえのない財産である豊かな里山を未来の世代へ引き継いでいくため、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロの実現に向けた「ゼロカーボンシティ」の取り組みを進めることとしました。こうした課題に適切に対応するため、予算フレームを設定し、経常経費や臨時・投資経費等をコントロールするとともに、財政調整基金から繰り入れ（3年度：5.0億円 4年度：2.3億円）を行い財源を確保することとしました。

3 令和4年度の重点施策

4年度は、今後10年間のまちづくりの指針として新たに策定する第5次総合計画や教育振興、農業振興等の主要な基本計画のスタートの年であり、それらの施策・事業を積極的に推進することで、本市が人口減少や地域の活力低下を克服し、将来にわたる魅力を高めていかなければなりません。

そこで、4年度予算は、「新しいまちづくりへの変革予算～コロナを乗り越え人口減少にも負けないまちへ～」と位置づけ、次の事項を両立させ重点課題等に取り組む予算とします。

(1) まちの未来をひらき、新たな価値を創造していく予算

長期化する新型コロナの影響から地域社会を守り確実に乗り越えるとともに、ポストコロナのまちづくりとして、都市と農村が隣接し多様な暮らし方を選べるまち、誰もが住み続けたい安心のまちの実現を目指します。

◆◇ 重点課題等 ◇◆

- 重点課題① 新型コロナウイルス感染症対策事業の推進
- 重点課題② さんだ里山スマートシティの推進
- 重点課題③ ゼロカーボンシティへの挑戦

(2) まちの魅力を受け継ぎ、持続可能なかたちへ変えていく予算

これまでの成長・成熟のまちづくりの成果を活かしながら、新たな時代の潮流の中で誰ひとり取り残さないまち、次世代につなぐ持続可能なまち、パートナーシップによる共創のまちの視点から取り組みを進めます。

◆◇ 施策の体系 ◇◆

- 体系① 「ひと」のチカラを育み、活きるまち
- 体系② 支えあい、安全安心に暮らせるまち
- 体系③ “三田らしい”活力と交流のあるまち
- 体系④ 「まち」の基盤が整い、暮らしやすいまち
- 体系⑤ 「さと」の恵みを守り、活かすまち

4 財政の健全化の取り組み

本市では今後、市税収入の減等が一定程度は避けられない見通しであり、歳入規模が縮小する中で少子高齢化等に伴う社会保障経費の増や公共施設の適正な維持に係る経費増などに対応していくための備えとしくみづくりが急務となっています。

このうち、まちが成熟したことにより一斉に老朽化しつつある公共施設の改修・更新等については、先送りせず次世代につなぐまちづくりを進める観点から、新ごみ処理施設の整備をはじめ必要な財源を確保するため公共施設等整備基金の充実を図ることとしており、3年度予算において追加の積み立てを行うことで、厳しい財政状況下でも将来への備えを進めていくこととしています。

また、公共施設等の更新集中による地方債の発行増加は、後年度の公債費（償還金）負担を増加させ財政の弾力性を失わせることから、本市が今後も時宜に応じた施策を実施し、未来に向けた投資をするためには、中長期的な視点で債務をコントロールすることが必要です。そのため、今後は投資事業を含めた歳出全体の最適化を図ることを目的に、財政収支見通しを活用するなど財政の健全性を維持するしくみづくりとその実行に努めることとします。

<令和4年度重点施策>

新しいまちづくりへの変革 ～コロナを乗り越え 人口減少にも負けないまちへ～

◆ 新型コロナウイルス感染症対策事業の推進	6,778 万円
◆ さんだ里山スマートシティの推進	8,776 万円
◆ ゼロカーボンシティへの挑戦	6,469 万円

(1) 「ひと」のチカラを育み、活きるまち 15 事業 1億7,054 万円

ア 地域で支えるまちづくり・協働

① 【新】 協働事業提案制度補助金	120 万円
② 【拡】 市民活動推進プラザ拡充	523 万円

イ 健康づくり

① 【拡】 肝炎ウイルス検診事業	750 万円
② 【拡】 緊急風しん対策事業	1,357 万円

ウ 乳幼児期の育ち

① 【拡】 待機児童解消に向けた対策(保育士確保等対策)	914 万円
② 【拡】 保育課題サポート事業	210 万円
③ 広野幼稚園大規模改修設計委託事業	1,360 万円
④ 松が丘幼稚園トイレ・空調等改修事業	1,528 万円

エ 地域ぐるみの子育て

① 【拡】 こうみん未来塾探究コース開設＋オンライン受講環境整備	74 万円
② 【拡】 放課後児童クラブデジタル化事業	599 万円

オ 学校教育の充実

① 【拡】 小・中学校児童用図書整備	2,838 万円
② 小・中学校防犯カメラ追加設置事業	92 万円
③ 【新】 藍小-日出坂北等バス路線休止に伴うスクールバス導入・運行	1,224 万円
④ 【新】 オンライン英語授業実施事業	146 万円

カ 若者が集うまち

① 【拡】 さんだ移住・定住促進アクションプログラム関連事業	5,319 万円
--------------------------------	----------

(2) 支えあい、安全安心に暮らせるまち 15 事業 20億4,549 万円

ア 地域医療の安心

① 市民病院事業会計支出金	17億0,000 万円
---------------	-------------

イ 生活の安全安心・非常時への備え

① 【新】 避難情報複数メディア一斉送信システム導入	1,481 万円
② 消防ポンプ車・高規格救急車更新	1億804 万円
③ 地域消防力の強化(第3分団器具庫整備)	4,275 万円

ウ 子ども・子育ての安心

① 【新】 産後ヘルパー事業「SUNだっこ応援隊」	134 万円
② 【新】 3歳児健診「視力屈折検査」導入	140 万円
③ 【拡】 HPVワクチン(子宮頸がん予防)接種事業	1億2,751 万円
④ 子育て世帯の経済状況と生活実態に関する調査	300 万円

エ 高齢者の安心

① 【新】 定期巡回サービス事業者参入促進補助事業	1,180 万円
② 【拡】 介護人材育成支援事業	145 万円
③ 【新】 認知症予防教室事業	220 万円
④ 【新】 高齢者見守りシステム実証実験の実施	136 万円

オ 障害のある人の安心

① 【拡】 コミュニケーション支援事業 12 万円

カ 心つながる暮らしの安心

① 【新】 (仮称)生活安心サポートセンター 1,700 万円

② 【拡】 権利擁護・成年後見支援センター 1,271 万円

(3) “三田らしい”活力と交流のあるまち 10 事業 1,783 万円

ア 商工業の振興

① 【新】 トライアルショップ応援事業 60 万円

② 【拡】 チャレンジショップ応援事業 216 万円

③ 【新】 産業フェア出展奨励金 60 万円

④ 第三テクノパーク開発検討調査事業 300 万円

イ 農業の振興

① 【新】 農業基本計画シンポジウム 55 万円

② 【新】 スマート農業機械等導入支援事業 180 万円

③ 【新】 小規模農家営農継続支援事業 650 万円

ウ 観光・交流・文化の振興

① 【拡】 さんだまち博開催 216 万円

② 【新】 「三田さくら物語」キックオフイベントの開催 15 万円

③ 【新】 山桜の苗づくり事業 31 万円

(4) 「まち」の基盤が整い、暮らしやすいまち 11 事業 23億252 万円

ア まちの再生

① 【新】 都市計画マスタープラン改定事業 560 万円

② 三田駅前Cブロック地区推進事業 14億166 万円

③ 相野駅北地区、広野地区まちづくり計画 2,462 万円

④ 【新】 三田駅周辺地区賑わい空間創出事業 300 万円

⑤ 【新】 フラワータウン再生ビジョン推進事業 3,710 万円

⑥ 対中町地区まちづくり事業 1億245 万円

⑦ 公園施設長寿命化事業 4,699 万円

イ 良好な住まい

① 【新】 老朽危険空き家除却支援事業 133 万円

ウ 交通ネットワーク

① 【拡】 次世代モビリティ推進事業 500 万円

② 道路新設改良事業 3億5,842 万円

③ 橋梁長寿命化、道路インフラ関連事業 3億1,635 万円

(5) 「さと」の恵みを守り、活かすまち 3 事業 816 万円

ア 里山・自然の保全

① 【新】 (仮称)生物多様性さんだ戦略策定事業 566 万円

② 【拡】 資源循環型里山林整備事業 150 万円

③ 【新】 危険木伐採補助事業 100 万円

(6) その他 5 事業 22億6,711 万円

ア 公共施設マネジメント

① 公共施設維持補修費 7億1,712 万円

② 学校、給食センター維持補修費等 4億2,437 万円

③ 小学校大規模改修事業(すずかけ台小第Ⅱ期・学園小第Ⅲ期) 4億2,195 万円

④ 中学校大規模改修事業(けやき台中第Ⅲ期) 4億367 万円

⑤ 公共施設マネジメントにかかる基金積立金(3月補正) 3億0,000 万円